オランダの捜索隊も合流

大船渡町内　救助犬と被災現場で活動

国際援助隊としてオランダのNGO捜索隊が、25日までの日程で救助犬を伴い大船渡市大船渡町内の被災現場で活動に加わっている。

このメンバーは、オランダの民間災害ボランティア組織「sign」に所属する獣医2人と、精神医カウンセラー夫妻の4人。

救助犬（ベルギー系シェパード）4匹とともに自衛隊や消防署、消防団らが作業する壊滅的被害を受けた大船渡町内の中心部に入り、捜索活動に協力している。

被災地で救助犬を伴って活動を行うオランダからの捜索隊メンバー＝大船渡町内

捜索隊は、17日に成田空港着。18日に仙台に着き、タクシーで大船渡入りした。19日午後から同町野々田地区で捜索活動に合流している。

オランダ隊のメンバーは、これまで四川、ハイチ、イラク、インドネシア、カタールなどで災害救助活動に参加している。

津波で壊された家屋やがれきの中を歩き回る救助犬は、生存者や遺体を捜すと同時に、微量のガスなどもかぎ分けるという。

4日目となった22日も、野営地となっている大船渡町丸森の民家敷地から出動。現地で捜索エリアを確認したあと、さっそくがれきの中に踏み込んでいった。

世界中の災害現場を目の当たりにしてきたというイースター・バン・ネルボスさんは、「ハイチとの大きな違いは、地震と津波が同時に起きていること。がれきが多く文化水準の高さを反映している。都市型災害なので捜索活動も困難をきたしているが、消防団や自衛隊などが、救助犬が反応した場所をすぐに撤去してくれ、仕事がしやすく連携の力を感じている」と話していた。

ボランティア通訳の鵜浦真紗子さん（大船渡町）は、「メンバーの方々は、いろいろな被災地で活動しているようですが、これまで見たこともない惨状だと驚いていました」と話していた。

オランダの隊員たちは、25日まで捜索活動に参加し、26日に帰国するという。

同市内ではこれまで、国際援助隊としてアメリカ、イギリス、中国から隊員や救助犬が捜索活動に加わった。

スッキリ　笑顔の源に

赤崎町の東さん　避難所で散髪ボランティア

被災者の散髪に腕を振るう東祐子さん㊨。避難所暮らしが続く住民は「なんと、ありがたい」と笑顔が広がっている＝赤崎町

5000人余りが避難所で暮らしている大船渡市。救援物資も徐々に円滑に回り出してはいるが、長引く避難所生活に被災者の疲労は色濃い。この中、赤崎町の漁村センターでは理容師資格を持つ女性が、散髪ボランティアを開始。「少しでも役立ちたい」と腕を振るい、被災者の笑顔の源となっている。

散髪ボランティアに汗を流しているのは、同町字生形の東祐子さん(33)。住田町上有住の出身で4年前に東家に嫁いだ。理容師資格を持っており、家族で開業についても考えていたところだったという。

被災で家は流されたが一家6人は無事。一時、上有住の実家に避難したが、「避難所にいる人たちはどうしているか、自分だけこうしていていいのか、という気持ちでいっぱいだった」と、再び避難所へ。

商売道具は、はさみが一つだけ残った。避難所には、くしやバリカンがあった。少ない道具だが「わたしができることを」と、避難者たちの散髪を買って出た。

避難所の外には日中、いすを置いて〝東理容店〟が設けられ、21日には子どもたち、22日には女性たちが列をつくった。

一人の散髪が終わるたび、消毒液にはさみやくしを浸すなど衛生面にも気を配りながら手際よくカット。

〝お客さん〟の中には財産だけでなく家族や友人を失った人たちも少なくないが、久々の散髪と東さんとの会話に笑顔を見せ、「なんと、ありがたい」との言葉を漏らしていた。

東さんは「こういう時だからこそ、できることをやりたい。皆さんが喜んでくれるのが何よりです」と笑顔。

長引く不便な暮らしに沈みがちな避難所において、〝東理容店〟も元気の源の一つとなっている。

供給回復の動き

ガソリン、食料品など

深刻化していたガソリン、食料品など、物不足の供給回復への取り組みが動き出している。22日には大船渡市内の給油所で、ガソリンや灯油などの供給量が、十分ではないものの徐々に回復している。

同市盛町内のガソリンスタンドでは同日、売り場前に携行用ガソリン缶などを手に、市民が長蛇の列をつくった。午前9時前から給油する量や金額などを制限して販売した。

陸前高田市気仙町長部からガソリンを買い求めに来たという70歳の男性は「午前7時から並んでやっと確保しました。これで大船渡病院まで行って薬をもらうことができる」と一息ついていた。

今後は、一定量の燃料供給が続く見込みで、住民にも徐々に行き渡ることになりそう。

スーパーなどにも生鮮食品が並び始め、豆腐や牛乳など一部の商品を除いては、買い物点数の総量規制は解除されている。

列をつくり、待望のガソリンを買い求める人たち＝大船渡市内で

自転車で峠越え

高校生が避難所手伝う

独自に卒業証書や修了証の授与を行うなどし、春休みに入った気仙各校。部活動も停止中で時間に余裕のできた生徒たちは、ふるさとの惨状を見て自分なりの考えを育てているようだ。

両市が募集している災害ボランティアだけでなく、独自に動き、できる形での支援活動を行う人たちは数多い。避難所での炊き出しを手伝うなど、高校生の活躍も見られる。

こうした中、大船渡高校の生徒3人は20日、大船渡市三陸町綾里で最大の避難所となっていた綾里中学校へと自転車で駆けつけた。3人は同じ部活に所属する2年生。匿名希望だが、2人が猪川町、1人が盛町在住という。

市街地から同地区への道のりには二つの峠越えがあるが、約1時間半かけ自転車を走らせた高校生たち。本部へ「ボランティアに来ました。何かやることはありませんか」と声をかけ、この日は掃除や荷物運びを手伝った。

このうちの1人は「『自分たちは助かった』という罪悪感のようなものがある」としながら、「時間があるのだから、無駄に使わず、やれるだけのことをしなくてはと思った」と、友達同士で意を決したという。

市対策本部員は「避難所を運営する側にも被災者はおり、避難生活が長くなるにつれ、「ちょっとの手助け」が大きなものになってくる。電話番をしてもらうなど些細な手伝いで十分、一日のうちほんの少しの時間でも助かる。こうした申し出はありがたい」と話していた。

市もボランティア募集

避難所の手伝いを申し出た高校生ら＝綾里中で

安否情報 伝言メモ

▽末崎小学校に避難していた末崎町山岸106、村上文雄・房子さんは、大船渡町明神前の臼井圭一さん宅（TEL090・6450・9503）にいます。

▽大船渡町の浜町地区の皆さまへ。岩渕あやこさん（南笹崎）は、盛岡の眼科にいたため、津波被害から免れたそうです。（佐藤房江さんより）

▽陸前高田市小友町字小ケ口26の3、佐々木茂、佐々木麻里子は無事です。大船渡町字下平14の27、佐藤清さん宅にいます。

▽陸前高田市気仙町字町51の3、遠藤芳孝、キエ子は、12日から大船渡市立根町中野35の96、髙木種一さん宅（TEL27・1805）に避難しています。

▽陸前高田市気仙町字愛宕下160の1、芳野正名(78)勝子(76)和昭(48)かおる(48)智子(44)徹(23)奈都美(19)は、18日（金）から大船渡市立根町字田ノ上32の3、新沼信男さん宅にいます。

▽大船渡町の村上カヨ・久美さん親子、後藤順子・達也さん親子、秋山実・トシエ夫婦、仁田洋子さんは、大船渡町字赤沢20の8、佐藤松春さん宅に避難しています。

▽新沼安衛・衛、三枝・幸子・遼は、大船渡町永沢の新沼博さん宅にいます。

▽高田町の小松香生里、小松巧実、小松理莉子、小松詩鶴と、赤崎町の志田正二、志田より子は、盛町の新川徳男宅にいます。

▽菅野公子（気仙町字小渕76の10）、中村美紀子（高田町森の前91、TEL080・1832・0918）は盛町の姉（上野）の所におります。

▽ローソン大船渡永沢西店に勤務している及川甲子さんを捜しています。連絡先は同店の小泉（TEL090・7064・7446）まで。

▽大船渡町新田の永澤林・裕一・佳美・千萌・虎我は無事です。猪川町久名畑の中川八太郎宅に避難しています。

◇岩手県　県警行方不明者相談ダイヤル（TEL0120・801471）▽避難者情報＝沿岸部で被災した避難者名簿の一部は、県ホームページに掲載。

生活関連情報

医療機関、小売店は23日の予定（変更の場合あり）。その他は22日現在の情報。

ライフライン

【電気】◇大船渡市＝盛、猪川、立根、日頃市各町のほぼ全域で復旧。大船渡町は国道45号山側、赤崎町は上船河原まで、末崎町は三区まで、綾里は綾里中周辺、越喜来・吉浜は国道45号の山側、千歳地区まで復旧。◇陸前高田市＝高田、竹駒、横田、米崎各町の一部、長部小、広田小、越戸内地区を除く矢作町で復旧。

【水道】◇大船渡市＝一部給水（盛町一部、大船渡病院周辺、福祉の里センター周辺）。簡易水道は越喜来、崎浜、吉浜、根白の各簡水のごく一部が使用可能。◇陸前高田市＝市内全域断水。給水活動中。

【LPガス】◇気仙3市町＝家庭用LPガスがなくなったり、ガス漏れ等があった場合は販売店へ。連絡がつかない場合は大船渡町上平のLPガス災害対策本部（TEL27・1635、気仙郡漁連内）に連絡を。

【下水道】◇大船渡市＝公共下水道、漁業集落排水とも使用不能。一般家庭等のし尿のくみ取り申し込み窓口は市内各避難所、JAおおふなとの盛、猪川、日頃市、綾里、吉浜各支店と介護支援センター立根（立根支店脇）に設置。初回のみ無料。全量のくみ取りはできない。◇陸前高田市＝浄化センター機能停止。電話が通じる場合は業者に直接電話を。電話が通じない場合は各地区本部に備え付けの「くみ取り申込書」に必要事項を記入し、災害対策本部に提出を。

【電話】◇大船渡市＝市内全域不通。被災者用の発信専用電話を県大船渡地区合同庁舎に設置。携帯電話はソフトバンクを除き、市内の一部で通話可能。◇陸前高田市＝市内全域不通。被災者用の発信専用電話を長部コミセン、高田一中、広田小、華蔵寺、米崎小に設置。携帯電話はソフトバンクを除き、市内の一部で通話可能。◇住田町＝市内全域不通。携帯電話はソフトバンクを除き、町内の一部で通話可能。

【国道】◇三陸縦貫自動車道、国道45号（釜石市鵜住居〜上鹿折）、国道107号・397号（大船渡〜）、国道343号（通岡IC〜広域道路〜住田・一関）は通行可能。◇主要な県道はおおむね通行可能。

ごみ収集

◇大船渡市、住田町＝燃えるごみは21〜23日に収集予定。各ステーションの収集曜日どおりの通常収集。24日以降の収集日は未定。燃えないごみ・古紙は当面収集予定なし。クリーンセンターへの一般持ち込みは当面、受け付けない。◇陸前高田市＝未定。

公共交通

◇JR大船渡線、三陸鉄道＝運休。◇岩手県交通＝大船渡〜盛岡間、陸前高田〜盛岡間を毎日1往復運行（当分の間）。料金は両区間とも片道2700円（バスカード使用不可）。ノンストップ運行で、途中下車はできない。発着時刻▽大船渡〜盛岡＝午前8時30分・盛岡駅前発、午前11時30分・大船渡病院着、午後3時・大船渡病院発、午後6時・盛岡駅前着▽陸前高田〜盛岡＝午前8時30分・盛岡バスセンター発、所要時間約3時間で陸前高田ドライビングスクール着、午後3時・陸前高田ドライビングスクール発、所要時間約3時間で盛岡バスセンター着。

学校

◇大船渡市▽大船渡高校＝始業式は4月22日、入学式は4月27日。▽大船渡東高＝23日の終業式は全校集会の形式で行う。登校できる生徒は出席を。▽県立気仙光陵支援学校＝学校は4月中に開始予定。詳細は追って連絡。▽大船渡一中＝23日に猪川町の長谷堂しんしん館で各証書等を渡す。集合時間は3年生午前9時、2年生午後1時、1年生午後3時。▽末崎中＝23日以降に卒業・修了証書を渡す。▽赤崎中＝23日午前9時から漁村センター、蛸ノ浦厚生施設で3年生に合格通知書を渡す。卒業証書の伝達日などは後日連絡。▽日頃市中＝1、2年生の登校日は31日。▽越喜来中＝23日午後1時から幼稚園で卒業証書を渡す。▽吉浜中＝23日以降に卒業・修了証書、合格通知書を渡す。▽大船渡北小＝25日午前9時から卒業・修了証書を渡す。▽盛小＝23日午前8時30分〜午後0時5分に修了・卒業証書を渡す。▽大船渡小＝25日午前10時から卒業証書、午後2時から修了証書を渡す。▽猪川小＝24日午前8時15分〜10時に修了・卒業証書を渡す。▽末崎小＝24日午前9〜11時に卒業・修了証書の授与、離任式。▽蛸ノ浦小＝23日に卒業証書の授与を行う予定。▽日頃市小＝31日午前9時から修了・卒業証書を手渡す。▽甫嶺小＝戸別訪問して卒業証書を渡す。時期は未定。▽越喜来小＝31日午前10時30分から修了証書、同11時から卒業証書を手渡す。場所は越喜来幼稚園。▽明和保育園＝保育時間は午前9時〜午後4時。ライフラインの復旧により随時、延長する。給食は当面、保育園でおにぎりを提供。卒園式は26日午前10時から同園で。卒園児、職員、出席可能な4歳児で行う。荷物を入れる手さげ袋を持参のこと。同園への連絡はTEL090・7321・3788まで。▽大船渡保育園＝保育時間は午前9時〜正午。給食は未定、おやつは各自で準備。送迎はしない。卒園式は26日に行う。都合のつく4歳児は出席を。服装は園児服。▽海の星幼稚園＝27日午前11時から同園で卒園式。都合のつく卒園児は保護者同伴で出席を。服装は自由だが、スモックのある園児は着用。駐車場はアーバン。年中、年少園児は28〜31日に自分の荷物を取りに来るように。時間は午前9時〜午後4時。新年度の日程などについては後日連絡。◇陸前高田市▽高田高＝1、2年生は25日午前10時に高田町のスポーツドーム（サンビレッジ）に集合。▽小・中学校＝31日まで春休み（学校ごとに登校指示あり）。卒業式は中止。▽小友中＝卒業証書は26、27日の午前に本人か保護者に直接渡す。場所は避難所か自宅。26日＝新山、上柳、三日市、天山、西松、高田町、27日＝矢ノ浦、田東、只出。修了証書、通知票の配布、4月の予定は後日連絡。▽高田小＝6年生は28日午前10時までに登校。▽小友小＝28日に卒業証書、アルバムなどを直接本人か保護者に渡す。予備日29日。修了証書、通知票の配布、4月の予定は後日連絡。▽下矢作小＝24日午前10時50分までに鈴木旅館に集合。修了・卒業証書を渡す。▽米崎小＝29日午後1時に同校で卒業証書を渡す。▽保育所（園）＝当面休園。◇住田町▽住田高＝当面休校。今後については通信、交通手段が回復後に連絡。

医療機関

◇大船渡市▽県立大船渡病院＝救急患者の診療と常用している薬の臨時処方。受け付けは午前8時30分から。▽菊池内科医院＝午前8時〜午後5時30分。▽岩渕内科＝午前9時〜正午、午後2時〜6時。▽えんどう内科クリニック＝受付時間・午前9時〜11時。▽いとう耳鼻咽喉科＝午前9時〜午後1時。▽及川皮膚科クリニック＝午前9時〜午後2時30分。▽鳥羽整形外科医院＝受付時間・午前8時30分〜午後5時30分。▽山浦医院＝午前9時〜午後5時。▽山崎内科医院＝盛町の富美岡荘介護センターで診療。▽越喜来診療所＝旧花菱縫製三陸工場で診療。▽医療チーム救護所＝末崎ふるさとセンター、赤崎漁村センター、蛸ノ浦漁村厚生施設に設置。▽気仙歯科医師会＝菊池歯科クリニックと県立大船渡病院救命救急センターでそれぞれ午前10時〜正午、午後2時〜4時まで診療。急患のみ対応。◇陸前高田市▽県立高田病院＝米崎地区コミセンで一般診療。▽日赤救護所＝高田一中に設置。▽広田診療所＝広田小で診療。▽臨時診療所＝小友保育所に開設。鳥羽医院の吉澤熙医師が午前9時〜正午、午後1時〜5時まで診療。休診なし。▽気仙歯科医師会＝高田一中に臨時歯科診療所設置。午前10時〜正午、午後2時〜4時まで診療。▽病院で処方された薬が必要な人は高田一中か米崎地区コミセンで受診を。処方できる薬は2〜3日分。▽透析患者の移動に「透析患者用給油依頼書」を発行。給油券の発行は災害対策本部（給食センター）裏の給油所で。受領後、陸前高田ドライビングスクールで給油を。利用時間は午前9時〜午後5時。◇今回の震災で被保険者証をなくした人は、医療機関の窓口で以下のことを伝えれば受診できる▽国保の被保険者と後期高齢者医療制度の被保険者＝氏名、生年月日、住所▽被用者保険の本人と被扶養者＝氏名、生年月日、勤め先。

小売店

◇大船渡市▽マイヤ大船渡インター店＝午前8時〜午後6時。一部商品を除き総数の制限はなし。商品は随時入荷。▽盛町サン・リアのジョイス大船渡店＝午前10時〜午後5時ごろ。一部商品を除き総数の制限はなし。青果類あり。▽猪川町の薬王堂＝午前10時から。総数制限はなし、入店人数制限あり。▽盛町の薬王堂＝午前9時〜午後6時。1人10品のみ販売。入店人数制限あり。▽立根町の一歩道＝午前8時から米10㌔（3380円、うち100円は被災者募金へ）200袋を1人2袋まで。乾麺、味噌、醤油の販売も。米の配達も行う（地区ごとの配達のため避難所や公民館、近隣住民など取りまとめて注文する人のみ。連絡先はTEL080・1805・3118）。▽立根町のアメリカヤ＝午前9時〜午後5時。衣料品の割引ほかジャージ、ウインドブレーカーなど全商品を販売。中古品（生活雑貨・日用品）を無償提供、提供できる方も受け付け中。▽立根町のドキドキ大船渡店＝午前11時から衣服・靴など一部のみ営業、商品がなくなり次第終了。▽立根町の弐萬圓堂＝レンズ在庫のみ対応（在庫増）。眼鏡の調整も。▽立根町のブックポートネギシ＝午前9時〜午後5時ごろ。▽盛町の古内電器商会＝午前8時30分〜午後6時。洗濯機の利用可。▽盛町の松屋＝午前9時〜午後5時。婦人、紳士肌着、衣料品、大船渡高・住田高女子・男子制服を販売。▽盛町の佐倉里スポーツ＝午前9時から。大船渡一中、盛、猪川、立根各小の運動着、上靴を販売。在庫がなくなり次第終了。▽盛町のミートショップこぐち＝午前9時30分〜午後4時。肉類、揚げ物を販売。▽盛町の新川靴・太鼓店＝午前8時30分〜午後5時30分。靴、長靴、大船渡一中指定の鞄、上履きを販売。▽大船渡町の大船渡おさかなセンター＝午前10時〜午後3時。米5㌔100袋など食品を販売。▽立根町・カラオケ招福亭裏と猪川町・クボタに隣接するコイン精米所は営業。▽菅野写真・はっぴぃぼっくす＝マイヤインター店内での営業再開。証明写真、デジカメプリンチャオ、各種撮影など。

事業所

◇大船渡市▽東海タクシー＝午前8時〜午後3時30分。連絡はTEL090・2609・3023まで。

金融機関

◇岩手銀行盛・世田米支店＝午前9時〜午後3時。払い戻し（本人に限る）のみで、普通預金1日1人1回10万円まで。通帳またはキャッシュカードと本人を確認できる公的書類を持参のこと。ATMは使用不可。◇JAおおふなと・盛、日頃市、猪川、吉浜、綾里、横田（臨時）、世田米、有住支店＝午前9時〜午後3時。大船渡、下船渡、末崎、泊里、赤崎、蛸ノ浦、立根、三陸各支店に口座を開設している人は猪川支店、広田、高田、竹駒各支店に口座を開設している人は横田支店へ。23日から1日1人10万円以内の即日払いに加え、10万円以上の普通貯金払い出し、定期積金の解約も受け付け開始。ただし、現金の払い出しは受付日より4営業日後の午後になる。共済の相談も各営業店窓口で受け付けする。◇ゆうちょ銀行大船渡猪川・住田局＝午前9時から午後4時。払い戻しのみ通帳残高で20万円まで。通帳またはキャッシュカード、本人確認書類が必要。◇JFバンク窓口＝大船渡市大船渡町の気仙郡漁連2階と末崎町平林の平野工務店、赤崎町の赤崎保育園と蛸ノ浦厚生施設、綾里、吉浜漁協内に設置。郡漁連と綾里、吉浜漁協は午前10時〜午後2時。他は午前10時〜正午。気仙管内の利用者を対象とし、10万円まで払い戻し可能。通帳またはキャッシュカード、本人確認書類が必要。◇北日本銀行＝被災者からの問い合わせフリーダイヤルを設置。受付時間は平日、土・日・祝日とも午前9時〜午後5時。電話番号は預金が0120・836・236、融資（個人）が0120・601・235、融資（法人・個人事業主）が0120・333・061。◇東北労働金庫大船渡支店＝盛町の槌屋ビル2階で午前9時〜午後3時。1人につき10万円まで払い戻し可能。通帳またはキャッシュカード、本人確認書類が必要。◇広田湾漁協＝小友町の気仙大工左官伝承館に組合員を対象とした払い戻し業務の臨時窓口を開設。時間は午前10時〜午後2時。

生活資金

◇大船渡市▽10万円までの貸し付けを受け付け。相談は市役所玄関前の市社会福祉協議会窓口まで。

その他

◇大船渡市▽五葉温泉＝入浴営業は午前10時〜午後6時まで避難者（無料）、午後6時〜9時まで一般客（大人400円、小学生200円、乳幼児無料）を対象に行う。◇陸前高田市▽災害対策本部裏の倉庫で紙おむつやミルクなどの生活用品を配布。▽仮庁舎で死亡届を受け付け。早急に火葬を済ませたい人は相談を。